

Opt



CREDO

最初に ご確認ください。	マウス本体	1台
	ドライバソフト (Windows 98SE・98専用CD)	1枚
	取扱説明書	1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

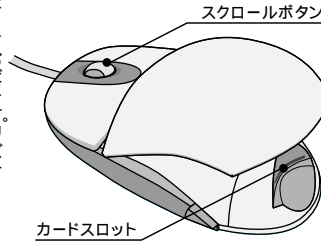
デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

はじめに

このたびは、カードリーダーライタ付マウスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、カードリーダーライタ内蔵のオプティカルマウスで、使いのデジタルカメラやデジタルビデオカメラで記録したメモリースティックやSDメモリーカード内のデータを簡単に読み書きすることができます。

本製品は、ボールを使わないオプティカル方式(光学式)のマウスで、通常の使い方にプラスして、ひざの上などでも操作が行えるので、様々なシーンで威力を発揮することができます。ボールを使わないので、チリやホコリがたまってボールの動きがスムーズでないとといったことがない、メンテナンスフリー構造になっています。



動作環境

対応機種

本製品には、下記のハードウェア、またはソフトウェア以上のものご使用ください。
Windows搭載PC
各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ
USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種
対応OS:Windows XP・2000・Me・98SE・98
機種により対応できないものがあります。
対応メディア:
メモリースティックPRO(1GBまで) メモリースティックPROの高転送機能には対応していません。
メモリースティック(128MBまで) メモリースティックの著作権保護されたデータには対応していません。
メモリースティックDuo(128MBまで) メモリースティックDuoには別途純正専用アダプタが必要です。

SDメモリーカード(512MBまで) SDメモリーカードの著作権保護機能には対応していません。
miniSDカード(64MBまで) miniSDカードには別途純正専用アダプタが必要です。
マルチメディアカード(128MBまで) セキュアMMCの著作権保護機能には対応していません。

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。
テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

接続する前に必ずお読みください

本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindows等において自動認識され使用可能となります。もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありませんので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いのですが詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

目次

2	はじめに 動作環境 ・対応機種 安全にお使いいただくための注意(必ずお守りください)
3	接続する前に必ずお読みください ・本製品をUSBポート接続する際の注意 ・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合 ハードウェア/ソフトウェアのインストール ・マウスの接続 ・Windows XP・Me・2000の場合 ・Windows 98SE・98の場合
7	本製品(マウス)の使用法 ・左ボタン・右ボタン ・ホイール(スクロール) ・ホイールボタン(スクロールボタン) ・ズーム
8	本製品(カードリーダーライタ)の使用法 ・マイコンピュータを開く ・メディアを挿入する(メモリースティックの場合) ・メディアを取り出す
9	本製品取り外し ・Windows XP・Me・2000の場合 ・Windows 98SE・98の場合
10	トラブルシューティング

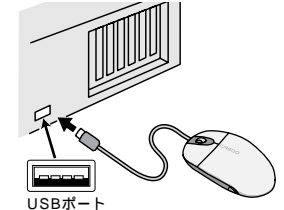
ハードウェア/ソフトウェアのインストール

注意

インストール前にスクリーンセーバーや他のアプリケーション等を外しておくことをお薦めします。

マウスの接続

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。Windows XP・2000の場合はログオンする際の注意があります。(次章参照)本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。詳細な設定については、後ほど説明します。接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。USBハブを経由してパソコンに接続する場合は、必ずセルフパワーモードで使用して、USBポートに電源が供給できる状態にしてください。ACアダプタで電源供給できないUSBハブは使用できません。マウスをパソコンに接続した際、またはパソコンを立ち上げた際、マウスの裏面のLEDが3回発光しますので、その間はマウスを動かさなくてください。



Windows XP・Me・2000の場合

本製品添付のドライバをインストールしてください。Windows XPの場合は、「管理者権限」を持つローカルユーザーでログオンします。Windows 2000の場合は、「Administrator」または「Administrator権限」を持つローカルユーザーでログオンします。

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。自動的にインストールが行われます。

ハードウェア/ソフトウェアのインストール (続き)

正しくセットアップできたか確認する。

デスクトップにある「マイコンピュータ」をダブルクリックして、「リムーバブルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。
XPの場合は、「スタート」「マイコンピュータ」です。
ご使用の環境によっては、リムーバブルディスクのドライブ文字が異なります。



Windows 98SE・98の場合

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。
自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。
後は、画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。

新しいハードウェアの追加ウィザード



汎用USB ハブ
新しいハードウェアに必要なソフトウェアをインストールしています。
----- 次へ



検索方法を選択してください。
●使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。
チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ

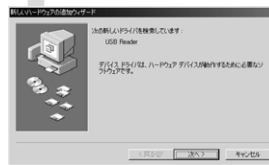


次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
汎用USBハブ ----- 次へ
ご使用時の環境によってはWindows CDを要求されることがあります。

ハードウェア/ソフトウェアのインストール (続き)



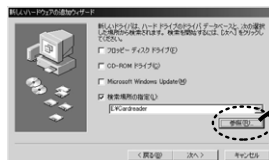
汎用USBハブ ----- 完了



USB Reader
新しいハードウェアに必要なソフトウェアをインストールしています。



検索方法を選択してください。
●使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



「参照」をクリックして、CD-ROM内のCardreaderフォルダを選択します。



ディスクの挿入
「USB Driver Disk」ラベルの付いたディスクを挿入して[OK]をクリックしてください。



USB Storage Device ----- 完了

ハードウェア/ソフトウェアのインストール (続き)



次の新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 次へ



検索方法を選択してください。
●使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。
チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 次へ



USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 完了

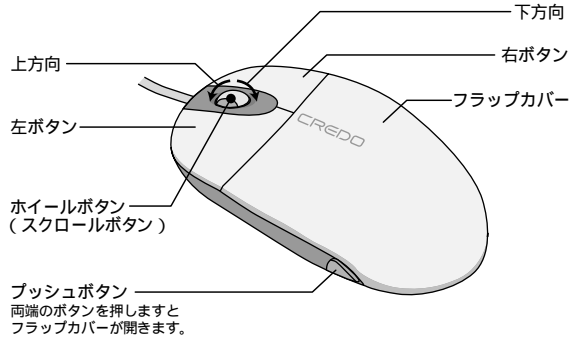
正しくセットアップできたか確認する。

デスクトップにある「マイコンピュータ」をダブルクリックして、「リムーバブルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。
ご使用の環境によっては、リムーバブルディスクのドライブ文字が異なります。



本製品(マウス)の使用方法

本製品にはホイールコントロール(ホイールそのものが回転し、スクロールなどの操作が行えます。)機能が付いており、マウスから直接スクロールすることができますので、Windows上でよりマウス操作が楽に行えるようになります。本製品は、Microsoft IntelliMouse 互換機能も持っていますので、MS-OFFICE97のようにIntelliMouse機能を持っている場合であれば、幅広いナビゲーション(スクロール、オートスクロール、ズームなど)が行えます。



左ボタン・右ボタン

左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。左利きの方などは「マウスのプロパティ」の中「ボタンの選択(B)」でお好みに合わせて変更可能です。

ホイール(スクロール)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて使います。

ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させるとズームが簡単に入ります。「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニタ方向に回転させると、倍率が上がります。「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

本製品(カードリーダーライター)の使用方法

マイコンコンピュータを開く

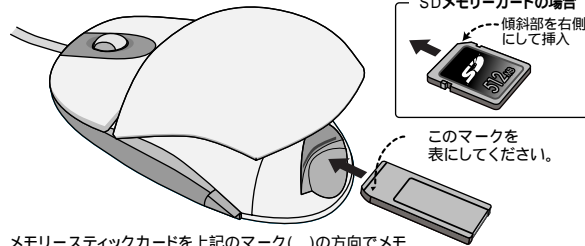
マイコンコンピュータを開いて、実際に使用できるか試してみます。



リムーバブルディスク(E:)が追加されていれば、いつでもこの本製品でカードリーダー内のデータの読み書きが行えます。読み書きの方法については、ハードディスク・フロッピーディスク等と同様の操作になります。

パソコンによりリムーバブルディスクがEドライブでない場合もあります。

メディアを挿入する(メモリスティックの場合)

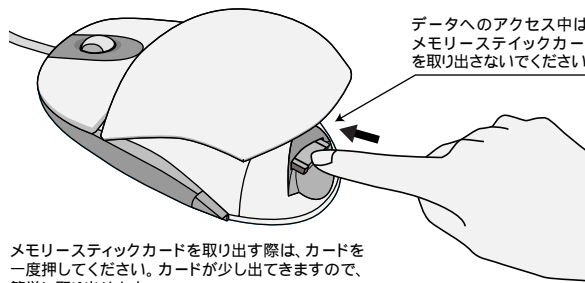


メモリスティックカードを上記のマーク()の方向でメモリスティックカードスロットに挿入します。カードを完全に挿入すると、ロックがかかってカードは抜けなくなります。

注意

メディアの挿入は裏表を確認し、スロット(ドライブ)に水平に挿入してください。斜めに無理に押し込むと、ドライブやメディアを破損する恐れがあります。

メディアを取り出す



メモリスティックカードを取り出す際は、カードを一度押してください。カードが少し出てきますので、簡単に取り出せます。

注意

データのアクセス中に本製品からメディアを取り出すと、データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

パソコンの電源が切れている場合

パソコンの電源が切れている場合は、そのままメディアを取り出してください。

本製品(カードリーダーライター)の使用方法 (続き)

パソコンの電源が入っている場合

Windows XP・2000の場合

本製品に挿入されているメディア内のデータを使用しているアプリケーションをすべて終了します。

「スタート」 「マイコンコンピュータ」をクリックします。



「リムーバブルディスク」を右クリックして、表示されたメニューから「取り出し」をクリックします。



メディアを取り出します。

画像は、OSによって若干異なります。

Windows Me・98SE・98の場合

本製品に挿入されているメディア内のデータを使用しているアプリケーションをすべて終了します。

メディアを取り出します。

本製品の取り外し

注意

本製品を取り外す時には、本製品にアクセスしているアプリケーションをすべて終了してください。ファイルのコピー中など、アクセス中に本製品を取り外すと、データが壊れたり、消失する恐れがあります。

Windows XP・2000・Meの場合

タスクバーにある「PCカード」アイコンをダブルクリックします。

「ハードウェアの安全な取り外し」が表示されますので、「USB大容量記憶装置デバイス」を選択し、「停止」をクリックします。



「USB大容量記憶装置デバイス」が表示されていることを確認して、「OK」ボタンをクリックします。



「ハードウェアの取り外し」の吹き出しが表示されていることを確認して、USBケーブルをパソコンから取り外します。

画像は、OSによって若干異なります。

Windows 98SE・98の場合

本製品のメディアを使用しているアプリケーションをすべて終了します。パソコンのUSBポートから、本製品のUSBケーブルを抜き取ります。